

# くしろ 市議会だより



## 議会日程

### 7月臨時会

7/25  
提案説明/委員会審査・  
採決/委員長報告/  
本会議採決

9/5  
石炭対策特別委員会

9/7  
議会運営委員会

9/11  
廃棄物処理対策特別委員会

### 9月定例会 (会期14日間)

9/13  
市政報告  
提案説明  
質疑・一般質問

9/14、15、19  
質疑・一般質問

9/20~22  
常任委員会審査

9/25  
委員会採決

9/26  
委員長報告  
本会議採決

「我が町の牛たち」やまだ まい 山田 菜依さん (音別中3年)

7月臨時会では、釧路根室圏総合体育館の工事請負契約などを原案どおり可決しました。  
9月定例会では、本年度一般会計補正予算、市職員の給与や議員期末手当の削減などを原案どおり可決しました。  
本会議及び委員会では、財政再建問題や釧路駅周辺まちづくり、障害者自立支援法などについて論議がありました。

## 活力創生釧路市集中改革プラン

……財政健全化に向け達成目指す……

来年度以降、毎年約50億円の財源不足を生じる市財政の建て直しを目指し、活力創生釧路市集中改革プランや財政再建問題について論議がありました。

本会議では、道から不適切と指摘を受けた会計処理について質問があり、市長は、一般会計と特別・企業会計間で出納整理期間を利用した年度をまたがる貸付金は、決して好ましい手法ではないものと認識しており、是正する決断をした。道の指摘は、長年、手が付けられなかったことを改善・改革するチャンスととらえ「正すべきは正す」という、不退転の決意で望みたいと答えました。

また、合併時の新市財政計画との整合性について質問があり、市長は、今後も地方交付税の見直しや経済状況などに大きく左右される要素はあるが、プランの実現に向け、最大限の取り組みをしたい。

予算編成時の大きな課題となる企業会計等に対する貸付金解消への対応も含め、平成22年度の単年度黒字を目指したいと答えました。  
委員会審査では、プラン達成の見通しについて質問があり、市長は、予算編成の中で、事務事業の見直しや総人件費の抑制、アウトソーシングの推進などについて、努力したいと答えました。



財政問題についての論議が集中した本会議

# 本 会 議

## 質 疑 ・ 一 般 質 問

9 月 13 日 ～ 15 ・ 19 日

質 問 者 17 人

〈市民連 宮田 団 議員〉

**問** 市立病院での妊婦検診項目に、H-I-V検査を入れるべきでないか。

**答** 本人の申し出により検査しているが、希望者は少ない。他病院の実施方法などを確認し受診を促したい。

〈阿寒ク 長村武祠 議員〉

**問** 今年7月、埼玉で発生したプール事故で、委託業務の丸投げが発覚した。市の現状はどうか。

**答** 指定管理者から他団体への業務委託は、市の事前承諾があった場合を除き、原則禁止している。

〈公 明 逢坂和子 議員〉

**問** 国が検討を予定している「放課後子どもプラン」について、市の見解を聞きたい。

**答** 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくり対策は、重要と認識している。国の動向を注視し、関係部局と連携を図りながら検討したい。

〈くしろ 黒木 満 議員〉

**問** 釧路湿原馬拉ソンは、公認コース化で参加者を増やすとともに、観光を意識した参加型、体験型の大会を目指すべきでないか。



7月30日に開催された釧路湿原馬拉ソン

**答** 公認コース化は現時点では難しいが、前向きに検討したい。また、観光・物産を連携させ魅力アップを図り、全国から多くのランナーが集う大会となるよう検討したい。

〈市政ク 続木敏博 議員〉

**問** 道から指摘を受けた不適切な会計処理問題について、市民にわかりやすく説明すべきでないか。

**答** 広報くしろ12月号での決算説明に合わせ、貸付金についての経過等も掲載したい。

〈音別会 杉山範雄 議員〉

**問** 森林の整備・保全を推進する森林環境税の創設を、道へ強く要望すべきでないか。

**答** 厳しい財政状況の中、大

きな関心を寄せているが、増税という側面もあるため、道の検討推移を見守りたい。

〈自新ク 戸田 悟 議員〉

**問** チャレンジストア事業の補助対象を、移転事業者に対しても拡大できないか。

**答** 商店街や中心市街地の活性化は、喫緊の課題と認識している。適用拡大に向け、補助金交付要領を改正したい。

〈共産党 大森昌子 議員〉

**問** 地域がん診療連携拠点病院である市立病院に、PET（ペット）検査の施設を設置できないか。

**答** 装置費用が高額であることや、専門医の確保等も必要であり難しい。市内の民間病院で導入予定と聞いており、釧路地方の需要は満たされるものと考えている。

〈阿寒ク 山崎征勝 議員〉

**問** 20年度から10年間のまちづくり指針となる、新総合計画策定の基本的な考えを聞きたい。

**答** 地域の発展や住民福祉の向上に必要な施策を位置づけ、最も効果的な事業を検討し、行政が担う範囲の見直しや市民との協力体制などに留意し

て進めたい。

〈共産党 梅津則行 議員〉

**問** 市内にコールセンターを新設したT・ZONEは、親会社が行政処分を受けている。企業立地促進条例に基づく助成を見合わせてはどうか。

**答** 当該コールセンターは子会社だが、あくまで別法人である。要件を満たした場合に

は助成したい。

〈市政ク 土岐政人 議員〉

**問** 災害時の食糧や生活必需品などを備蓄している防災拠点、市内に9カ所あるが、十分なのか。



市役所地下の備蓄資機材庫

**答** 備蓄資機材庫の適正配置やあり方等を検討し、空白地区にも順次整備していきたい。

〈市民連 酒巻勝美 議員〉

**問** 財政状況が厳しいので、公住の建て替え計画は影響を受けるのではないか。

**答** 旧3市町の計画どおりに進めることは難しいが、効率的で効果的な公営住宅ストック総合活用計画の構築に向け、検討を重ねたい。

〈公 明 月田光明 議員〉

**問** アウトソーシングの推進に当たり、官製事業の民間移管を検討する考えはないか。

**答** 既に指定管理者制度を導入している駐車場事業の民営化や、公立大学の独立行政法人化等を検討課題としたい。

〈市民連 佐藤勝秋 議員〉

**問** 橋南東部地域の再生のためには、イオン出店計画が最も有効な手段と考える。市の見解を求めたい。

**答** イオン側から詳細な土地利用計画が提示された後、地域環境や政策的判断を含め検討したい。

〈共産党 松永俊雄 議員〉

**問** マリモの保護・再生に向け、関係機関で構成する協議会を設けるべきでないか。

**答** 環境省によるマリモの保護増殖調査等の結果を待って、

# 委員会審査

## 4 常任委・2 特別委

### 9月5・11・20・22・25日

関係機関と調整したい。  
〈共産党 鈴木義澄 議員〉

**問** 音別診療所の夜勤体制を2名にするため、看護師を早急に増員すべきでないか。

**答** 看護師確保は急務であり、臨時職員の募集を行っているが、応募者がいない状況である。引き続き広報等により、確保に努めたい。



看護師増員が求められた音別診療所

### 決算審査特別委員会を設置

平成17年度（合併後）の各企業会計決算認定の件は、特別委員会が設置され、閉会中に審査することになりました。

- ◎山崎 晃 ○杉山範雄 栗野二郎
- 戸田 悟 藤原 厚 黒木 満
- 梅津則行 宮下健吉 高橋宏政
- 細野 勝 石川明美 渡辺慶蔵
- ◎委員長 ○副委員長

### 総務文教常任委員会

#### 阿寒湖のマリモ盗採問題対策連絡会議設置へ

国の天然記念物マリモが盗採された可能性があるが、今後の対策について質問があり、理事者は、仮称「マリモ盗採対策連絡会議」を設置し、関係機関との連携を図りたい。監視カメラやマリモのDNA鑑定を含めた有効な抑止力の可能性についても、引き続き情報収集したいと答えました。

### 財政経済常任委員会

#### 千代ノ浦マリノパーク整備運動広場は多目的使用へ

千代ノ浦マリノパークの運動広場の整備について、財政状況悪化の中、計画の見直し



整備が進む千代ノ浦マリノパーク

### 建設常任委員会

#### 釧路駅周辺の整備手法早くて来年3、4月に判断

駅周辺再整備事業で、鉄道高架や駅橋上化などの整備手法の判断時期について質問があり、市長は、11月頃を予定していたが、現在の財政状況

### 民生福祉常任委員会

#### 地域活動支援センターに対し市独自で重度加算実施へ

障害者自立支援法の本格実施に向けての自治体施策について質問があり、市長は、障がい者や家族の切実な思いは十分認識している。10月から地域活動支援センターに対して、市独自で補助金の重度加算を実施するなど、障がい者の負担軽減に向け支援したいと答えました。

### 石炭対策特別委員会

#### 炭鉱技術海外移転事業来年度以降も継続の方向へ

釧路コールマイン(株)で行われている炭鉱技術海外移転事業の後継事業である「産炭国石炭産業高度化事業」が国の19年度概算要求に盛り込まれたが、その方向性について質問があり、理事者は、技術移

### 廃棄物処理対策特別委員会

#### 不法投棄防止のため家電リサイクル法改正望む

転事業は海外研修生の受入れから技術者派遣に、やや比重が移されると思うが、受入れ規模の大幅な縮小はないと考えていると答えました。

不法投棄防止のため家電リサイクル法改正望む  
家電リサイクル料金が後払い方式になっていることについて見解が求められ、理事者は、現在、不法投棄が後を絶たない状況になっており、自治体は処理のため負担を強いられている。国でも購入時の前払い方式については議論されており、市としても法改正を望んでいると答えました。



不法投棄された家電製品

〈共産党 石川明美 議員〉

**問** 障害者自立支援法の施行に伴い、こぼと学園とわかば整肢園では、利用料の一部を保護者が負担することになる。軽減を図るなど、何らかの対策が必要でないか。

**答** 保育園の保育料は2人目以降、無料としていることもあり、利用者負担のあり方を、予算編成に向け前向きに検討したい。

※障害者自立支援法とは、3障害（身体・知的・精神）の従来福祉サービスや公費負担医療（精神通院・更生・育成）等を一元化し、各サービスを利用したときに原則として1割負担を利用者本人に求め、残りの9割を国・道・市町村で負担する新しい制度を定めたもの。

平成18年第5回7月臨時会審議結果		○賛成 ×反対								
件名	市長提出議案	審議結果								
		市民連合議員団(6)	自由新政クラブ(5)	くしろ自民クラブ(7)	市政クラブ(5)	公明党議員団(5)	日本共産党議員団(5)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)※	
契約	工事請負 釧路根室圏総合体育館 建築主体工事A工区(1,954,050千円)、B工区(1,009,050千円)、電気設備工事その1(169,050千円)、その2(164,850千円)、その3(164,850千円)、機械設備工事その1(182,700千円)、その2(242,550千円)、その3(241,395千円) 消防緊急指令施設更新工事(520,800千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

研修事業の継続に向けて訪越  
市長と議長、石炭対策特別委員ら釧路市訪問団は、炭鉱技術海外移転事業の継続実施に対する協力を求めるため、ベトナム石炭鉱物工業公団等を訪れました。

平成18年第6回9月定例会審議結果		○賛成 ×反対 △継続審査								
件名	市長提出議案	審議結果								
		市民連合議員団(6)	自由新政クラブ(5)	くしろ自民クラブ(7)	市政クラブ(5)	公明党議員団(5)	日本共産党議員団(5)	阿寒クラブ(11)	音別会(9)※	
予算	18年度補正予算 一般会計(298,749千円、総額115,555,372千円)／国民健康保険特別会計／動物園事業特別会計／下水道事業特別会計／病院事業会計／水道事業会計／下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	18年度補正予算(追加提出分：一般会計から特別会計及び企業会計への貸付金の解消) 一般会計(281,300千円、総額115,836,672千円)／国民健康保険特別会計／病院事業会計／下水道事業会計／市設魚場事業会計	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
決算	17年度各企業会計決算 (審査特別委員会を設置し、閉会中に審査／11月臨時会で採決予定)病院事業会計／水道事業会計／工業用水道事業会計／下水道事業会計／中央卸売市場事業会計／市設魚場事業会計／港湾整備事業会計	△	△	△	△	△	△	△	△	継続
条例	一部改正条例 市長の資産等の公開に関する条例／特別職の職員の給与に関する条例等の特例に関する条例(給与の減額の拡大)／手数料条例／乳幼児医療費助成条例等／国民健康保険条例／消防組織法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市職員の給与に関する条例(給料月額及び期末手当の減額)	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
財産	土地取得 鳥取南7-2-38他 5,080.66平方メートル(釧路地域職業訓練センター用地等、140,398,956円)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道	認定 6路線(貝塚通／緑ヶ岡東7号11／緑ヶ岡東3線3／緑ヶ岡東3線4／橋北西8号5／音別幹線) 廃止 5路線(貝塚通／ときわ台10号／緑ヶ岡東11号／阿寒中学校道路／音別幹線)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	工事請負 白樺台団地B棟公営住宅建築主体工事(258,195千円)、興津団地C棟公営住宅建築主体工事(396,900千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	教育委員会委員の任命について同意を求める件(後藤哲子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	訴えの提起の件(市営住宅の明渡し及び市営住宅使用料等の支払を求める訴え)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
専決処分	18年度補正予算 一般会計(平成18年4月20日、21日及び6月9日の降雨に係る災害復旧経費95,824千円、総額115,256,623千円)／下水道事業特別会計(60,463千円、総額1,426,517千円)／水道事業会計／下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例	一部改正条例 市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例(期末手当の減額)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	季節労働者の「特例一時金」現行維持及び通年雇用の促進に関する意見書／家電リサイクル法見直しに関する意見書／「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書の件	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	雇用保険の特例一時金の廃止・改悪に反対し、国の季節労働者対策の強化を求める意見書の件	○	×	×	×	×	○	×	×	不採択
陳情	障害者自立支援法の施行に関する件(第1項・地域活動支援センター利用者の利用料を徴収しない／第2項・小規模作業所が、地域活動支援センターへ移行するに当たり、今までの作業所への補助金額(重度加算を含む)の水準を維持するなど、きめ細かい手だてを講じる／第3項・将来における小規模作業所から個別給付への円滑な移行のため、障害者自立支援法に伴う経営資金(つなぎ資金)貸し付けの拡大について、関係機関に働きかける／第6項・個別給付事業(日中活動サービス)で通所する場合、重度の人に対する片道300円の送迎費補助を行う／第7項・グループホーム立ち上げの際に、50万円の補助を行う／第8項・地域活動支援センターに、上限10万円の家賃補助を行う)	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	障害者自立支援法の施行に関する件(第4項・特に重度な障がい者の就労支援を行う事業所に対しての支援を行う／第5項・月額報酬から日額報酬への変更に伴う減額分、独自の激変緩和措置を講じる)	△	△	△	△	○	○	○	○	採択
市長提出	専決処分報告3件(負傷事故損害賠償額の決定等1件)／交通事故損害賠償額の決定等1件／物損事故損害賠償額の決定等1件)／経営状況説明書提出3件(株式会社釧路河川開発公社／株式会社阿寒町観光振興公社／株式会社音別町振興公社)									完了
監査委員提出	例月現金出納検査報告書									完了

市長と公団総裁は、研修事業の長期継続を両国政府に働きかける覚書を交わすなど、大きな成果をあげました。  
また、釧路コールマイン(株)は、マオケー石炭会社の要請に応え、技術顧問契約に調印しました。



小山議員逝去

音別会の小山昭二議員が8月11日に逝去されました。5期18年余にわたり旧音別町の産業振興に尽力し、新市では建設常任副委員長や議会運営委員を務められました。慎んでご冥福をお祈りいたします。

建設常任副委員長の変更等  
小山昭二議員の逝去に伴い、9月13日付で、同じ音別会から佐々木勇一議員が建設常任副委員長に、また山田忠孝議員が議会運営委員にそれぞれ選任されました。

※9月定例会における音別会の議員数は8人